

ネット労務管理サービスを開始

顧客企業は、同事務所の

積する。

Pサービス「社労夢」を開発・販売するシステム（大阪市）とフランチャイズ契約を結んだ。エムケイ社のASPを利用し、同社のインターネットデータベース（IDC）に顧客情報を蓄積する。

社労士は給与情報や従業員の家族情報などの個人情報本报讯を扱うため、情報管理などの防犯、防災体制を充実。IDCは防火、耐震性を強化し、指紋認証システムで入退室のセキュリティを強化。情報流出のリスクを低減した。IDCの所在地は公表していない。

遠地事務所の顧客企業は従来通りの契約料で基本的なサービスが利用できる。給与計算の委託など有料の追加サービスもある。

遠地経営労務法務事務所（広島市中区）は、顧客企業の労務管理などをインターネット上で効率的に処理できる「アプリケーション・サービス・プロバイダー（ASP）」サービスの提供を始めた。企業が管理部門の業務委託を加速する中、作業の効率化と情報セキュリティの充実をPRし、顧客の拡大を図る。

（山本洋子）

広島の遠地経営労務法務事務所

顧客企業は、同事務所のホームページ（HP）上で、従業員の入退社、扶養家族の異動などの情報を入力、送信すれば、即時に情報が登録され、雇用保険の申請代行など手続きの進ちょく状況がネット上で確認できる。二十四時間利用が可能。従来は電話やファックスでのやりとりで伝達ミスなどが起こりやすかつた。厚労省の電子申請システムと連動し、オンラインで各種保険の申請もできる。

全国の社会保険労務士事